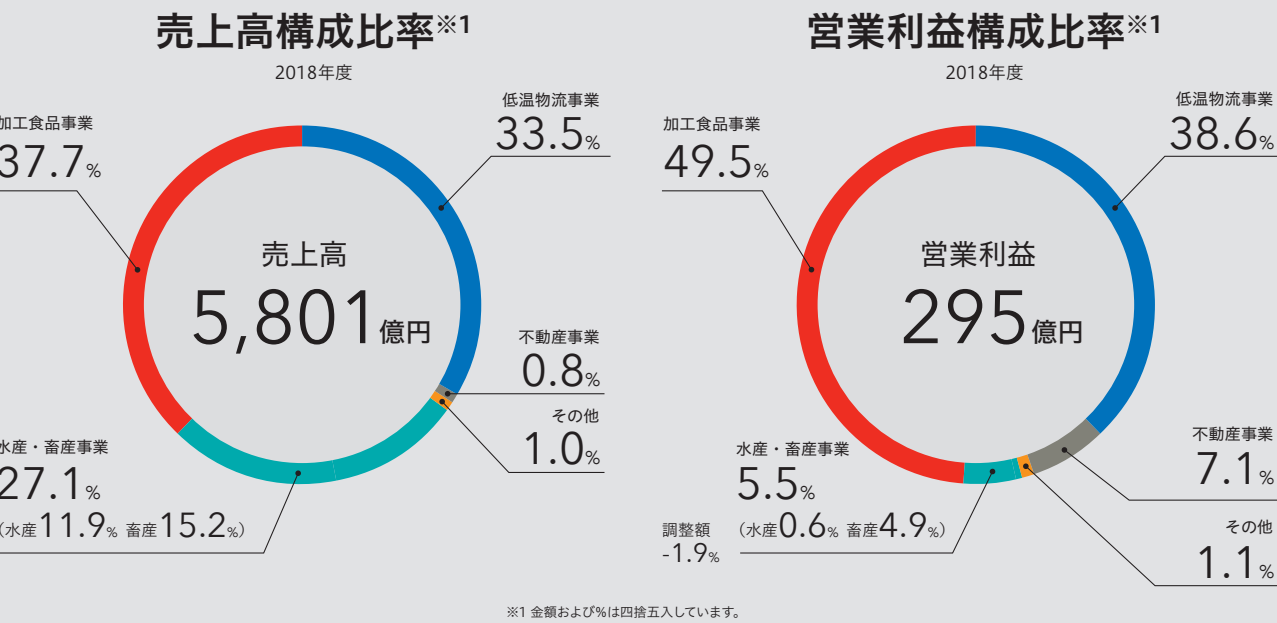


ニチレイグループの全体像

ニチレイグループ

ニチレイグループは、加工食品事業と低温物流事業を中心に、水産・畜産事業、バイオサイエンス事業、不動産事業などを展開しています。グループ全体戦略を担う持株会社のもと、各事業会社が機動的に業務を遂行することで新たな顧客価値を創造し、中長期的な企業価値向上を目指します。



加工食品事業

■ 事業内容

人々の暮らしを見つめ、食を通じて、健康で豊かな社会の実現に貢献することを目指し、「おいしさ」「健康」「楽しさ」「安全・安心」「簡単・便利」「安定供給」「リーズナブルな価格」を7つの基本価値としています。冷凍食品、レトルト食品、ウエルネス食品を通じて、常に独自能力を磨き卓越した価値を創造することで、世界で最も信頼される食品企業を目指します。



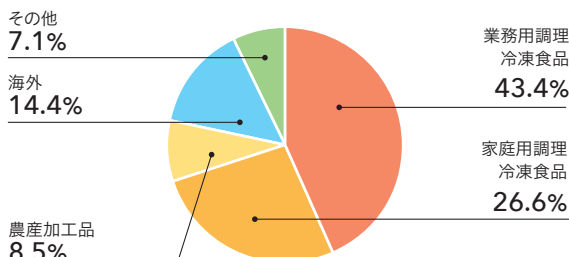
■ 冷凍食品メーカー売上高ランキング (2018年度)

順位	会社名	売上高(億円)
1	ニチレイ	2,266
2	味の素	2,126
3	マルハニチロ	1,782
4	日本水産	1,753
5	テーブルマーク	1,116

食品産業新聞社「冷食日報」2019年7月12日掲載記事より

国内
1位

■ 加工食品事業の売上高内訳※2 (2018年度)



※2 サブセグメント内の消去を含みません。

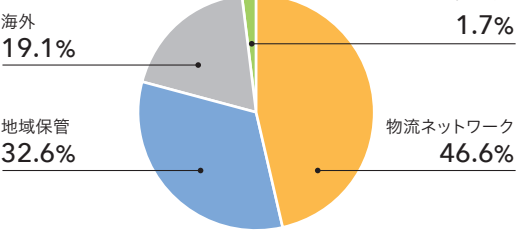
低温物流事業

■ 事業内容

輸配送を軸とした物流ネットワーク事業と、冷蔵倉庫機能を担う地域保管事業、欧州・中国・タイ・マレーシアに展開している海外事業、低温物流設備の企画・設計から保守管理までを行うエンジニアリング事業で構成される国内最大規模の低温物流事業グループです。高度な物流情報システムで結ばれた輸配送・保管・流通加工から、物流センターの設計・施工・メンテナンスにいたるまで、サプライチェーン全体にわたって高品質なサービスを提供します。



■ 低温物流事業の売上高内訳※3 (2018年度)



※3 サブセグメント内の消去を含みません。

水産・畜産事業

■ 事業内容

グローバルな調達機能を活かし、「鮮度」「おいしさ」「安全」「安心」「健康」「環境にやさしい」をキーワードに、水産品・畜産品の「こだわり素材」の開発を進めています。あわせて「持続可能性」を念頭に、資源や環境にも配慮しながら、より高い「生活者価値の創出」を目指します。



■ 冷蔵倉庫庫腹※シェア

国内
1位

世界
5位

※倉庫の収容スペース

順位	企業グループ	能力(万トン)	能力シェア(%)
1	ニチレイロジグループ	151	10
2	横浜冷凍	86	6
3	マルハニチログループ	66	4
4	東洋水産グループ	49	3
5	C&Fロジホールディングス	48	3

出典：(一社)日本冷蔵倉庫協会資料を当社で加工(2018年4月現在)

順位	企業グループ	能力(万トン)	主たる事業展開国
1	Americold Logistics	1,110	米国など
2	Lineage Logistics	1,093	米国など
3	United States Cold Storage	353	米国など
4	AGRO Merchants Group., LLC	290	米国など
5	ニチレイロジグループ	205	日本など
6	Kloosterboer	194	オランダなど
7	NewCold Advanced Cold Logistics	192	オランダなど
8	VersaCold Logistics Services	150	カナダ
9	Cloverleaf Cold Storage Co.	146	米国
10	Emergent Cold Storage	138	オーストラリアなど

出典：I ARW(世界冷蔵倉庫協会) "Global Top 25 List"を当社で加工(2019年4月現在)

バイオサイエンス事業

■ 事業内容

バイオテクノロジーを通じて、一人でも多くの方の心と身体の健康に貢献するために、「セルバイオロジ分野」と、ニチレイグループの素材調達力を活かした「機能性素材分野」で、高品質な製品・サービスを提供します。



不動産事業

社有地の活用を目的とした、オフィスビルの賃貸と管理などを行っています。